

(仮称)北8西1地区第一種市街地再開発事業に係る環境影響評価準備書に係る  
公聴会の概要について

- 1 日時：平成26年1月18日（土曜日） 13：30から14：00まで
- 2 場所：環境プラザ 環境研修室（札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ2階）
- 3 公述人：1名
- 4 傍聴人数：7名
- 5 概要
  - ・ 児童の心身の健康は重要。商業地域の小学校であっても健康的な環境は同じである。
  - ・ ビタミンDの生成量が減少する。
  - ・ 閉塞感や圧迫感がある。
  - ・ 見解書では、児童の健康維持に支障ないと考えている旨記載があるが、「考えている」だけでは、説明となっていない。
  - ・ 精神面も含めた必要な日照時間については、おそらく指標がないだろう。その場合はどのくらい日照を要求しているかという点が重要。  
【「商業地域に建つマンションの日照問題シンポジウムの記録」（2003.12）】
  - ・ 子どもが理想的な日照時間を要求するのは難しいため、保護者の意見を考慮すべき。
  - ・ 環境影響評価では日影の影響は周囲の建築物と複合的に評価するべきである。